

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 塚原良雄
編集責任者 坂下 司

つなげよう
技術力と
魂（じん）と
運動を

分割・民営化から30年

本業を補てんしている実態にある。

JR北海道も鉄道事業が赤字経営で、駅ビル、ホテル業などに多くの人を配置した。本業の方は人員削減で検査、修理などの仕事が回らない実態である。その結果、車両火災、脱線事故などの重大事故が多発している。

われわれは今までの経験を生かし、安全、安定輸送を最優先に、今後も分割民営化について検証していかなければならない。



選手皆さんのご健闘に感謝申し上げます。



分割民営化から30年が経過し、完全民営化をめざして三島・貨物の経営は厳しい経営が続いている。その中でJR九州が10月25日、東京証券に株式上場の予定である。
JR九州は昨年度までは赤字であったが、今年度は黒字になると予想される。人気の豪華観光列車が話題を呼んでいる。一人最低30万もするが多くの人々が募集をしている。それでも鉄道事業の黒字転換は難しい状況にある。
不動産、駅ビルの経営で

第4回国労東日本ゴルフ大会

団体・個人で大健闘

9月12日、第4回国労東日本ゴルフトーナメントが、栃木県宇都宮市のサンヒルズカントリークラブで開催されました。
水戸地本から中村賢一さん（土浦地区分会）・岩本正夫さんが準優勝に輝きました。
（土浦地区分会）安保要さん（土浦地区分会）、大貫洋一さん（大子地区分会）の4名が参加しました。
13地本・地区本部から52名の選手が集結し地方代表として精一杯プレーを楽しんで来ました。
結果、団体の部は第2回に続き3位になりました。個人の部は中村賢一さんが準優勝に輝きました。

機関紙の有効活用を

9月2日、地本会議室で教宣担当者会議を開催しました。機関紙の配布状況はどうなのか。各分会役員が苦勞をして配布し

ているのが実態であるのか、もう一度確認する必要がある。また掲示板の活用はされているのか。他労組の情報と一緒に掲示されているため、若手の社員も国

労の情報に興味を持って見ている。国労運動を知ってもらうために職場の掲示板の活用状況を調べる必要がある。
古い機関紙がまとめて来るなどの声もあり、機関紙を生きた情報にするため、分会で議論をしていただくことを確認してきた。